



複合商業施設での市街地広報



東京地方協力本部新小岩募集案内所（所長 山本2陸尉）は8月26日、近傍に自衛隊の駐屯地が所在しない江戸川区民等に対して自衛隊の活動を周知して防衛基盤の拡充を図るため、複合商業施設「アリオ葛西」において募集広報活動を実施した。

当日は、第1偵察隊の支援を受けた偵察警戒車や偵察用オートバイ等の装備品展示、ミニ制服・戦闘服の試着体験、隊員によるラップ吹奏展示を行い、家族連れや学生等、幅広い年齢層の来場者で賑う中、広報官の説明に熱心に耳を傾ける姿も見られ、普段目にする機会の少ない自衛隊のイベントを満喫している様子であった。

参加者からは「今日はとても良い記念になった。ありがとうございました」「現役の自衛官と身近に接して、あらためて自衛官の強さやたくましさを感じた」等の声や災害派遣活動に対する感謝や激励の言葉が多数聞かれた。

新小岩募集案内所では今後も地域に密着した募集・広報活動を実施するとともに、関係部隊等とも連携を密にして、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋がってきたいとしている。

浅草雷門前で広報活動



東京地方協力本部台東出張所（所長 武下3陸佐）は9月7日、浅草寺（台東区）雷門前の並木通りで開催された「雷門盆踊り〜夢灯籠〜」において、第1普通科連隊及び体育学校の支援を受けて広報活動を実施した。

これは「雷門の前で踊ろう」をコンセプトに地元商店会が主催したイベントであり、会場は大勢の家族連れや地域住民で賑わった。

台東出張所の広報ブースでは、来年の東京オリンピック種目でもある近代五種の選手が直接アドバイスをする競技体験コーナーがひととき注目を集めるとともに、多くの来場者が東京地本マスコットキャラクター「トウチ君」や展示された軽装甲機動車等の車両と記念撮影を行っていた。

来場者からは「ここで自衛隊を見ることができるとは思わなかった。ありがとう、がんばって下さい」等の声が聞かれた。

台東出張所では、今後も部隊等と連携しつつ地域に密着した採用広報活動を積極的に実施して、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、防衛基盤の拡大に努めていきたいとしている。

都内大学生が防衛研究所を研修



東京地方協力本部台東出張所（所長 武下3陸佐）は9月11日、都内所在の大学生で構成する関東戦史研究連絡会の会員37名に対し、防衛研究所研修を実施した。

はじめに、室岡鉄夫理論研究部長らによる防衛研究所の概況及び防衛研究の特性や最近の研究テーマ、防衛研究者となるための勤務イメージ等について説明があり、次いで研究所員による「世界戦争史」及び「基盤的防衛力構想」と題した講話が行われた。

講話後には、軍艦大和の戦闘詳報等、研究所が所蔵する多くの歴史的史料を見学した。

研修後、学生からは「講話の内容も興味深くとても勉強になった。今後も研修機会があれば是非参加したい」等の感想があった。

台東出張所は、今後も学生のニーズを踏まえ関係機関との連携を図りながら積極的に広報活動を行い、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、募集業務に繋がってきたいとしている。